

SDGs 達成に向けた宣言書

所在地 栃木県小山市萱橋 1085
企業名 株式会社 ツルオカ
代表者 代表取締役 鶴岡 正顯

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

私たちは、より高度な循環型社会を実現するために、使用済資源をより効率的に再利用する技術 (ET: Environment Technology) の研究・開発に尽力し、その適切な再利用・処分を、お客様 (排出元) にとっては利便的かつ経済的に、環境に対しては負荷を少なく実現する独自の重層的なシステム (RECYINT) の構築を行い、その活用と普及により地球環境の改善に貢献する。

3 側面 主な分野 に○	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 登録年月日: 令和3年1月	要件2の 関連する 番号
○環境 社会 ○経済	事業活動における CO2 排出量の削減	再生可能エネルギーの導入 (2020:0%⇒2030:10-30%)	・現契約期間満了 (2024年3月) 後の再生可能エネルギー導入実現を目指し情報収集中	13 19
○環境 社会 ○経済	サーキュラーエコノミー型カウンターウェイト製造技術 (保証付きリペイント技術)	一部リマニファクチャリング (2020:0%⇒2030:採用実現)	・取引先セットメーカーのTCFD や TNFD に貢献できる能動的な提案を検討中	15 20 30
○環境 ○社会 ○経済	プレシュレッダーまたはポストシュレッダーにおける廃プラスチックのリサイクル	廃プラスチックリサイクルの高度化 (2020:サーマル⇒2030:マテリアル、ケミカル)	・2021年、廃プラ選別技術に係る2件の特許が登録された ・4社連携でトレサビ付き再生材 (プラ) を開発した	21 31

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、「SDGs 達成に向けた具体的な取組のチェックリスト」(様式第3号)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の3側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。
- ・要件2に記載した取組との関連性がある場合には、「要件2の関連する番号」に番号を記載ください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、年1回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。